

## 平成21年度事業評価書（事後）要旨

評価実施時期：平成21年8月

担当部局名：医政局医事課

|                        |  |
|------------------------|--|
| 事業名                    | 女性医師支援センター事業（医師再就業支援事業）  |
| 政策体系上の位置付け             | <p>基本目標 I 安心・信頼してかけられる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること</p> <p>施策目標 2 必要な医療従事者を確保するとともに、資質の向上を図ること</p> <p>施策目標 2-1 今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること</p>   |
| 事業の概要                  | <p>女性医師バンクにおいて、再就業を希望する女性医師の就職相談及び就業斡旋等を行うことにより、女性医師の再就業を支援する。また、再就業における講習会等を開催し、女性医師の離職防止及び再就業支援を図る。</p>  |
| 施策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等 | <p><b>【評価結果の概要】</b></p> <p>(1) 有効性の評価</p> <div data-bbox="368 1106 1386 1234" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>有効性の評価</b></p> <p>女性医師の確保を図るために、離職防止の観点から、離職した女性医師の再就業を促す施策が実施され、女性医師の確保が推進されていることから施策目標の達成に向けて有効性が高いものと評価できる。</p> </div> <p>(2) 効率性の評価</p> <div data-bbox="384 1485 1402 1608" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>効率性の評価</b></p> <p>女性医師の確保を図るため、必要な養成機関を経て養成するよりも、既に免許を有しているが就業していない女性医師の復職及び再就業の支援を行うことは、施策目標の達成に関して効率的な取組であると評価できる。</p> </div> <p>(政策等への反映の方向性)</p> <p>今後の医療需要に見合った医療従事者を確保するための施策が着実に実施されており、引き続き女性医師等の離職防止、復職支援を進めていきたい。そのため、評価結果を踏まえ、平成22年度予算概算要求において所要の予算を要求する。</p> <p>(概算要求額:195百万円)</p> |

【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】

|  |                                       |        |     |                    |                 |                 |
|--|---------------------------------------|--------|-----|--------------------|-----------------|-----------------|
| アウトカム指標<br>(達成水準/達成時期)<br>※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)   |                                       |        |     |                    |                 |                 |
|  |                                       | H16    | H17 | H18                | H19             | H20             |
| 1  | 就業女性医師数<br>(前回調査時以上/調査時)              | 42,040 | —   | 45,222<br>【107.6%】 | —               | 集計中             |
| (調査名・資料出所、備考)<br>指標1については、「医師、歯科医師、薬剤師調査」(大臣官房統計情報部調べ)による。平成20年度の数値については、現在集計中であり、平成21年12月頃公表予定である。なお、「医師、歯科医師、薬剤師調査」は隔年度の実施のため、平成17年度及び平成19年度の数値については記載していない。 |                                       |        |     |                    |                 |                 |
| アウトプット指標<br>(達成水準/達成時期)<br>※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)  |                                       |        |     |                    |                 |                 |
|  |                                       | H16    | H17 | H18                | H19             | H20             |
| 1  | 女性医師バンクセンター再<br>就業支援件数<br>(前年度以上/毎年度) | —      | —   | 84                 | 291<br>【346,4%】 | 308<br>【105,8%】 |
| (調査名・資料出所、備考)<br>指標1は、女性医師バンクにおいて、求職者として登録し、コーディネーターによる就業相談を受けた女性医師の数であり、医政局医事課調べによる。  |                                       |        |     |                    |                 |                 |

|                          |                               |            |  |
|--------------------------|-------------------------------|------------|--|
| 関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの) | 施政方針演説等                       | 年月日        | 記載事項(抜粋)   |
|                          | 第170回国会<br>麻生内閣総理大臣所<br>信表明演説 | 平成20年9月    | 「救急医療のたらい回し、産科や小児科の医師不足(中略)。いつ自分を襲うやもしれぬ問題であります。日々不安を感じながら暮らさなくてはならないとすれば、こんな憂鬱なことはありません。わたしは、これら不安を我が事として、一日も早く解消するよう努めます。」 |
|                          | 経済財政改革の基本<br>方針2008           | 平成20年6月27日 | 「産科・小児科をはじめとする医師不足の解消や病院勤務医の就労環境の改善のため、女性医師の就労支援(中略)等を進める」   |